

令和5年度事業報告について

◆ 令和5年度信州健康ゼロエネ住宅普及促進協議会の状況

会議体	日時	主な協議内容
新規会員に関する書面決議	・ 5月8日（月）	・ 独立行政法人住宅金融支援機構及び長野県住宅供給公社の入会に関する決議（6月1日承認済）
第4回協議会（対面）	・ 6月14日（水） 13:30～15:00	・ 協議会規約の改正及び新規会員について ・ R5年度信州健康ゼロエネ住宅助成金事業の概要 ・ R5年度周知・広報事業の概要 ・ R5年度協議会について（スケジュール、部会関係 等）
第1回検討部会（Web） ・ 指針住宅研究部会 ・ 県産木材活用推進部会 ・ 普及促進部会	・ 7月31日（月） 13:30～15:00 ・ 8月23日（水） 10:00～12:00 ・ 8月25日（金） 10:00～11:30	・ 部会における検討内容の協議 ・ 事業進捗状況確認
第2回検討部会（Web） ・ 県産木材活用推進部会	・ 9月20日（水） 15:00～17:00	・ 部会における検討内容の協議 ・ 事業進捗状況確認
第5回協議会（対面）	・ 10月5日（木） 13:30～15:00	・ 信州健康ゼロエネ住宅情報発信ウェブサイトについて ・ R5年度事業の中間報告について
第3回検討部会（Web） ・ 県産木材活用推進部会 ・ 普及促進部会	・ 12月21日（水） 13:30～15:30 ・ 1月29日（月） 9:00～10:00	・ アンケート結果の共有、意見交換
第4回検討部会（Web） ・ 県産木材活用推進部会	・ 2月1日（木） 15:00～16:00	・ 第3回部会で挙げられた取組の整理と方向性の確認
第6回協議会（対面）	・ 2月8日（木） 13:30～15:00	・ R5年度事業報告について ・ R5年度協議会体制について ・ R6年度県予算案の概要について

信州健康ゼロエネ住宅普及促進協議会 普及促進部会

【★建築士会、住宅金融支援機構、建設業協会、工務店協会、住宅供給公社、長野市、松本市、ゼロカーボン推進室、建築住宅課】

令和5年度

<方針> **11月を普及促進強化月間に設定し、集中的に普及啓発事業を実施**

(1) イベントによる広報

- ① ゼロカーボンミーティング IN 諏訪
 - ・開催日:5月29日(月) (イベント来場者数:97人)
 - ・主催者:諏訪地域振興局環境課
 - ・会場:茅野市民会館
 - ・内容:紹介パネル展示、周知チラシ配布
 - ② 信州住まいのわくわくフェア2023
 - ・開催日:6月17日(土)~18日(日) (イベント来場者数:11,766人)
 - ・主催者:信州・絆でつくる優良住宅の会
 - ・会場:長野市エムウェーブ
 - ・内容:紹介パネル展示、周知チラシ配布、助成金説明会、相談窓口
 - ③ 信州環境フェア2023
 - ・開催日:7月29日(土) (イベント来場者数:403人)
 - ・主催者:信州環境フェア実行委員会
 - ・会場:長野市芸術館
 - ・内容:紹介パネル展示、周知チラシ配布
 - ④ ながの環境フェア2023
 - ・開催日:9月24日(日) (イベント来場者数:約2,800人)
 - ・主催者:ながの環境フェア実行委員会
 - ・会場:長野市リサイクルプラザ・サンマリンながの
 - ・内容:紹介パネル展示、周知チラシ配布、缶バッジ作成体験・配布
 - ⑤ いいやま環境フェア2023
 - ・開催日:9月24日(日) (イベント来場者数:約300人)
 - ・主催者:飯山市
 - ・会場:飯山市文化交流館 なちゅら
 - ・内容:紹介パネル展示、周知チラシ配布、缶バッジ作成体験・配布
 - ⑥ うえだ環境フェア2023
 - ・開催日:10月14日(土) (イベント来場者数:500人)
 - ・主催者:うえだ環境フェア実行委員会
 - ・会場:上田市上田原1640
 - ・内容:紹介パネル展示、周知チラシ配布
 - ⑦ 松本山雅FCホームタウンPRデー
 - ・開催日:10月15日(日) (イベント来場者数:12,457人)
 - ・主催者:松本山雅FC、松本市
 - ・会場:松本平広域公園総合競技場(サンプロアルウィン)
 - ・内容:紹介パネル展示、周知チラシ配布、缶バッジ配布
 - ⑧ 南信州環境メッセ2023
 - ・開催日:10月28日(土)~29日(日) (イベント来場者数:1,691人)
 - ・主催者:南信州環境メッセ2023実行委員会
 - ・会場:飯田市エス・バード
 - ・内容:紹介パネル展示、周知チラシ配布、缶バッジ製作体験・配布
 - ⑨ With WOOD! これからの木材活用セミナー・県産材製品展示・商談会
 - ・開催日:11月29日(水) (イベント来場者数:85人)
 - ・主催者:長野県木材協同組合連合会、信州木材認証製品センター
 - ・会場:長野県松本文化会館(キッセイ文化ホール)
 - ・内容:セミナー、周知パネル展示、チラシ配布
 - ⑩ 松本城氷彫フェスティバル2024
 - ・開催日:1月28日(日) (イベント来場者数:17,938人)
 - ・主催者:国宝松本城氷彫フェスティバル実行委員会
 - ・会場:松本城公園
 - ・内容:紹介パネル展示、周知チラシ配布、缶バッジ配布
- (2) 様々な媒体を活用した周知事業
県のホームページ、新聞、テレビ番組・CM、SNSによる周知
- (3) 体感・体験できる場の創設事業
普及促進強化月間内に県下一斉現場見学会の実施
- (4) 普及啓発グッズの作成
チラシ、ポスターや缶バッジ等を作成
- (5) 普及促進に向けた県内事業者の状況把握
助成金等の活用に関するアンケート調査実施・分析

<信州健康ゼロエネ住宅普及促進のための取組>

信州健康ゼロエネ住宅普及促進強化月間の取組状況

「信州健康ゼロエネ住宅」の県民の認知度を高めるために
集中的に普及啓発事業を実施



令和5年11月を「信州健康ゼロエネ住宅普及促進強化月間」に設定し、取組を強化

- (1) 県下一斉現場見学会の実施 **(新築30件、リフォーム2件)**
→ **北信:19件、東信:1件、中信:3件、南信:9件 合計32件で実施**(計447人来場)
- (2) 積極的な広報・周知(10月~12月)
 - ・信州健康ゼロエネ住宅情報発信ウェブサイトの公開開始 (R5.10.2~)
 - ・新聞広告掲載 (信濃毎日新聞:R5.10.27)
 - ・テレビCM放映 (3種類) (民放4社:R5.10.15~R5.10.28)
 - ・テレビミニ番組 (abn長野朝日放送:R5.11.12)(再放送: R5.11.19)
 - ・住宅情報誌掲載 (Komachi ナガノの家:R5.12.25)
 - ・SNS等によるWeb広告 (youtube、Google、Line、Instagram:通年)
 - ・市町村広報紙に紹介記事掲載(阿智村:R5.11)
- (3) イベント参加による積極的な周知(通年)
→ **県下10イベント参加**

<信州健康ゼロエネ住宅普及促進に関する調査>

R5年10月から11月に設計者・施工者を対象に普及促進に関するアンケート調査を実施

- ・ゼロエネ住宅助成金を知らない:約2割
- ・知っているとは回答した8割の内、知っていても利用したことがない:約6割

◎ 利用したことがない理由:要件や手続きが煩雑 等



引き続き周知・啓発活動及び使い勝手の研究が必要

まずは興味関心(ランニングコスト、環境面等)を持ってもらう

R5年度に引き続き、R6年度に実施する取組

- (1) 各種イベント参加による広報、積極的な周知・PR活動(助成金の認知)
- (2) 県下一斉現場見学会の実施(ゼロエネ住宅の魅力の実体験・横の繋がり)
- (3) 信州健康ゼロエネ住宅情報発信ウェブサイトのさらなる活用
(積極的な情報発信、住まい手の知りたい情報の研究 など)

<アンケート調査結果について>

- **回答数 65者**
 - 約9割(58者)が工務店業を営む
 - 年間施工(設計)棟数が5棟以下の者全体の約6割(44者) ※直近3年間の平均
- 現在、県産材を推奨していない 55%(36者)【問3①】
率先的に県産材使用を要望される 17%(11者)【問4①】
- 県産材使用を推奨しない理由【問3④】 以下、選択率上位順
コスト 72% メリット不明 44% 時間的理由 36% 情報不足 31%
- 不足していると思う事項【問5①】 以下、選択率上位順
価格関係 74% 工務店の知識理解 56% 施主の知識理解 44%
情報入手の場 37% 設計者の知識理解 37%



部会の方針

工務店、施主、設計者に対する

県産木材を使うメリット、必要性の知識・理解の発信に焦点

■ 第3回部会(12月21日)

- アンケート結果の共有 ※【参考資料1】参照
- 意見交換「県産材活用のメリット・必要性の情報発信について」

■ 第4回部会(2月1日)

- 第3回部会で挙げられた取組の整理と方向性の確認

テーマ	内容	具体的な取組 (R6年度)
SDGsに結び付けた発信	補助金等の広報	チラシ作成、HP更新時に部会にて意見聴取
	学校教育	学校で配布できる資料の作成
	キャンペーン	関連イベント情報の収集、ブースの出典 →「強化月間」等の設定の検討 (R7年度以降)
見える化	ウッドマイレージ (CO2)	既存情報の収集、分析
	地元材の持ち具合	
	健康への影響	
2種類の県産材	産地が特定できるブランド品	情報の集約、公表
	欲しい時に手に入る流通材	

<具体的な取組(R6年度)について>

○ SDGsに結び付けた発信を念頭とした、小学生向け、中高生向け、消費者向け配布資料の作成

→「大工担い手育成事業」(建築住宅課)における中学生の技術の授業、協議会構成団体等が開催する各種イベントなどで配布、信州健康ゼロエネ住宅WEBサイトに公表

○ 信州健康ゼロエネ住宅WEBサイトにおける県産木材情報の整備

- ・ 関連サイトのリンク付け(県産材製品紹介(信州木材認証製品センター、長野県木材協同組合連合会等)、長野県産材CO2固定量認証制度など)
- ・ 県産木材のメリットを紹介するページの創設
既存資料の貼り付け、ストーリー性が見える動画の掲載等
- ・ 関連イベントの情報発信

○ 関連イベント情報の収集、ブース出典によるPR活動

■ 性能の違いによる燃費の見える化

モデルプランを用いた地域区分毎の
性能の違いによる燃費のシミュレーション

【モデルプラン概要】

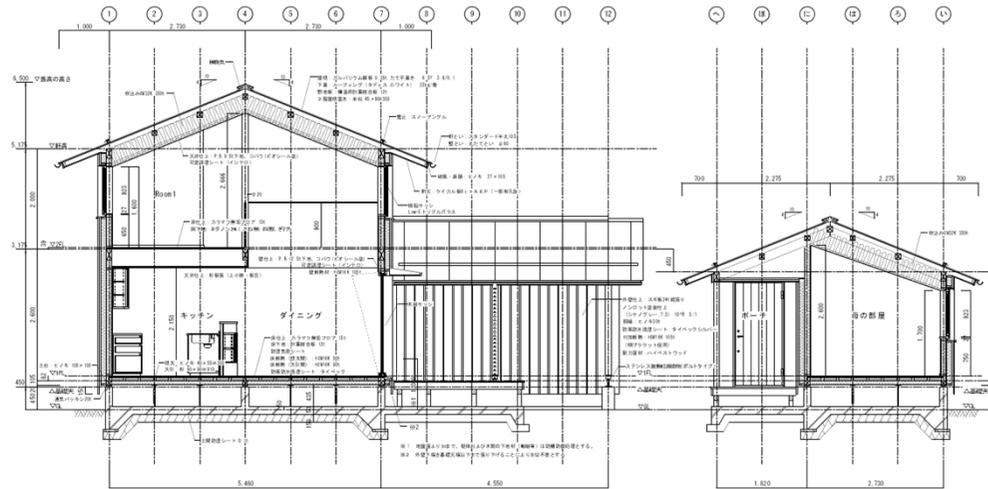
木造 2 階建て

床面積 2 階： 49.69 m²

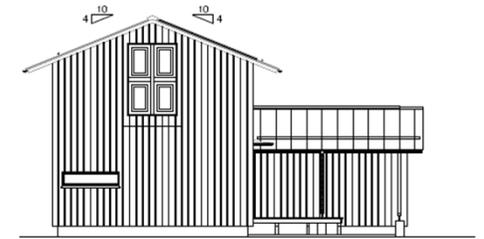
1 階： 69.56 m²

延べ面積 : 119.25 m²

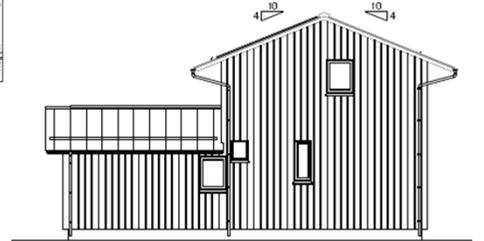
(吹抜含 : 126.70 m²)



断面図



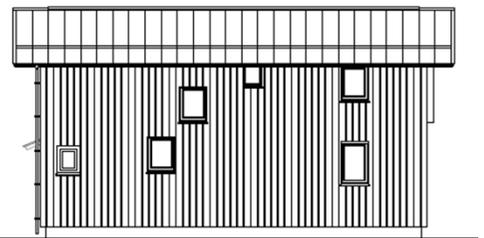
西立面図



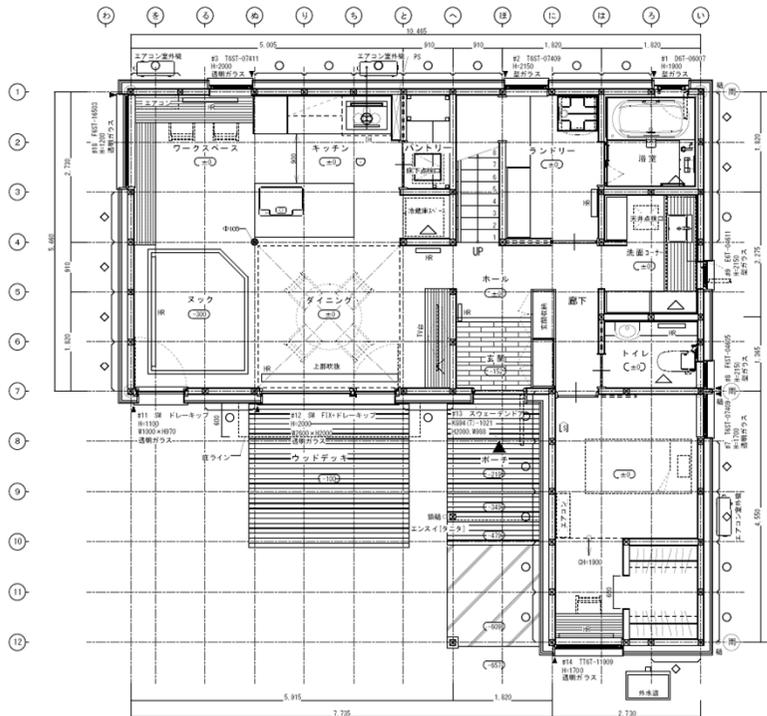
東立面図



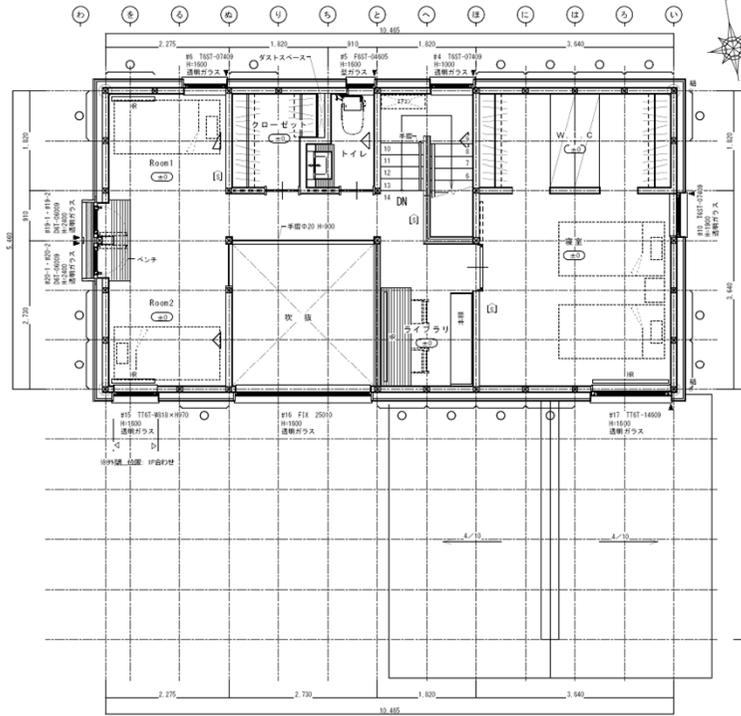
南立面図



北立面図



1 階平面図



2 階平面図

信州健康ゼロエネ住宅普及促進協議会 指針住宅研究部会

【★JIA、SAH会、新住協、信州木材認証製品センター、飯田市、県産材利用推進室、建築住宅課】

■暖冷房エネルギー・光熱費 シミュレーション結果 (断熱性能・省エネ性能 使用計算ソフト：Qpex ver.4.20)

●仕様・地域区分別 年間熱負荷 (暖冷房) 比較表 (単位：kWh)

仕様		2地域(軽井沢町)		3地域(佐久市)		4地域(長野市)		5地域(飯田市)	
		年間熱負荷	対省エネ基準比	年間熱負荷	対省エネ基準比	年間熱負荷	対省エネ基準比	年間熱負荷	対省エネ基準比
省エネ基準	暖房	10,170	-	9,927	-	12,442	-	11,687	-
	冷房	290	-	708	-	1,475	-	1,280	-
	合計	10,460	-	10,635	-	13,917	-	12,967	-
最低基準	暖房	8,499	83.6%	8,757	88.2%	8,272	66.5%	6,444	55.1%
	冷房	340	117.2%	740	104.5%	1,368	92.7%	1,180	92.2%
	合計	8,839	84.5%	9,497	89.3%	9,640	69.3%	7,624	58.8%
推奨基準	暖房	6,136	60.3%	4,924	49.6%	5,864	47.1%	4,500	38.5%
	冷房	401	138.3%	782	110.5%	1,300	88.1%	1,126	88.0%
	合計	6,537	62.5%	5,706	53.7%	7,164	51.5%	5,626	43.4%
先導基準	暖房	4,327	42.5%	3,411	34.4%	3,987	32.0%	2,915	24.9%
	冷房	486	167.6%	807	114.0%	1,278	86.6%	1,102	86.1%
	合計	4,813	46.0%	4,218	39.7%	5,265	37.8%	4,017	31.0%

長野市(4地域)に**推奨基準**の住宅を建てた場合、暖冷房の**年間熱負荷**は**省エネ基準**の**約半分**です
(51.5%)

…と説明しても、建築主には**イメージ**にくい



長野市(4地域)に**推奨基準**の住宅を建てた場合、暖冷房の**年間光熱費**は71,640円になります
省エネ基準の場合は、139,170円になります
差額は 1年間で - 67,530円
30年間で - 2,025,900円

●仕様・地域区分別 年間光熱費 (暖冷房) 比較表 (単位：円)

仕様		2地域(軽井沢町)		3地域(佐久市)		4地域(長野市)		5地域(飯田市)	
		年間光熱費	削減額 (対省エネ基準)	年間光熱費	削減額 (対省エネ基準)	年間光熱費	削減額 (対省エネ基準)	年間光熱費	削減額 (対省エネ基準)
省エネ基準	暖房	101,700	-	99,270	-	124,420	-	116,870	-
	冷房	2,900	-	7,080	-	14,750	-	12,800	-
	合計	104,600	-	106,350	-	139,170	-	129,670	-
最低基準	暖房	84,990	-16,710	87,570	-11,700	82,720	-41,700	64,440	-52,430
	冷房	3,400	500	7,400	320	13,680	-1,070	11,800	-1,000
	合計	88,390	-16,210	94,970	-11,380	96,400	-42,770	76,240	-53,430
推奨基準	暖房	61,360	-40,340	49,240	-50,030	58,640	-65,780	45,000	-71,870
	冷房	4,010	1,110	7,820	740	13,000	-1,750	11,260	-1,540
	合計	65,370	-39,230	57,060	-49,290	71,640	-67,530	56,260	-73,410
先導基準	暖房	43,270	-58,430	34,110	-65,160	39,870	-84,550	29,150	-87,720
	冷房	4,860	1,960	8,070	990	12,780	-1,970	11,020	-1,780
	合計	48,130	-56,470	42,180	-64,170	52,650	-86,520	40,170	-89,500

あくまでシミュレーションであることを説明する必要はありますが…

お金でも示した方が建築主は**イメージ**しやすい

ちなみに
推奨基準と**最低基準**を比較した場合、
差額は 1年間で - 24,760円
30年間で - 742,800円

県の**助成金**を利用すると、**推奨基準**の場合、**最低基準**より**+70万円**の**インセンティブ**があることも建築主にお話いただくことで、**より性能の高い住宅へ誘導**

【計算条件】 暖冷房設備：ルームエアコン(効率3) 全館連続運転 暖房設定：20℃ 冷房設定：27℃ 湿度：60% 電気料金：30円/kWh